

# [市民活動センターニュース]

Ren Ren

# ねやがわ

# 連・連

発行：寝屋川市立市民活動センター 〒572-0848 寝屋川市秦町41-1  
Tel.072-812-1116 Fax.072-812-1118 E-Mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp  
URL http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/

## フェスタに向けて今、スタート 11月9日(土) 10:00から

出  
会  
お  
づ  
つ  
な  
づ  
つ  
大  
き  
な  
輪

市民活動センターに集う仲間の祭典「ふれあいフェスタ」は今秋11回目を迎えます。実行委員一同気持ちも新たに充実したフェスタをめざして準備段階にはいりました。

11月9日、市立市民会館で開かれる「第11回ふれあいフェスタ実行委員会」が6月13日に発足しました。

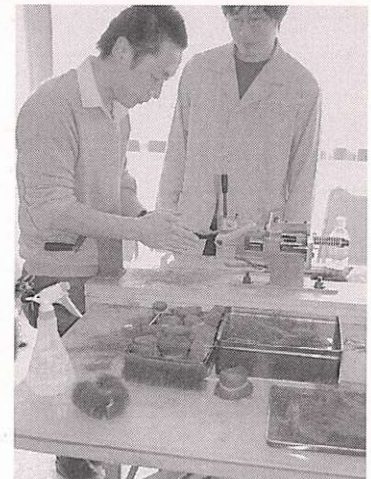
「今回は過去10回の歴史と伝統を基礎に、仲間の輪がより大きいものになるように皆さんの知恵を集結して進めていきたい」と、実行委員が意気込みを寄せました。

また、前回参加した市民からは「ボランティアや市民活動につい

て理解することができました。見やすく表現されたパネルの展示を次回も心待ちにしています」との感想を聞くことができました。



終盤のクジに会場は満員。威勢の良い声が飛び交っていました=前回のようす



→ たわしづくりの実演には「なつかしい。おもしろい」などの声も。

↑ パネルに見入る人、作品づくりを体験する人・・・と各ブースは終日にぎわっていました

※いずれも前回のようす

# 「NPO」を深く知る

～発見いっぱい～

5月9日の特定非営利活動法人寝屋川市民活動ネット・なかまの総会終了後に、当センターアドバイザーの久 隆浩(近畿大学総合社会学部教授)さんの「NPO 法人の意義」についての話がありました。

内容はNPOの定義から社会的位置づけ、活動の実践にまでおよびました。

## ■□■参加者から

○NPOは収入があるといけないと思っていましたが、今日の先生のお話から従事者に配当がなければ問題ない。ということを知りました。

○ひと言に「NPO」と表現しても、法律(特定非営利活動促進法)に基づくものと、そうでなく、民間の立場で社会的サービスや社会問題解決のための活動団体も含み「NPO」と表現できるのですね。



講師の話に聞き入る参加者＝市民会館4階会場で

○難しいことは分かりませんが「人間は基本的に他人に共感し、道徳的、協力的に行動する感情をもっている」の文言に共感しました。

○法人の種類(?)についての説明は興味深くお聴きしました。

○「NPOの認証を受けただけでは、共感や信頼を得られない。他者の思いを聴き自分の思いを伝える。また、他者のためにできることを検証すること」などの重要性も実感できました。

## 事業のこれから(7~9月)



7~9月の事業は次のとおりです

### ☺パソコントラブル相談

7月 2日(火) 14:00から

9月 3日(火) 14:00から

### ☺市民活動交流会

7月11日(木) 13:30から

8月 8日(木) 18:00から

9月12日(木) 13:30から

### ☺NPOなんでも相談

7月17日(水) 14:00から

8月21日(水) 14:00から

9月18日(水) 14:00から

### ☺登録団体交流会

7月27日(土) 11:00から13:00

テーマ: みんなで絆を深めよう

### ☺市民活動講座

現在企画募集中!!

内容決まり次第、市「広報ねやがわ」などでお知らせします。

※詳しくは当センターまでお問い合わせください。☎072-812-1116

# なかま紹介

## 郷土史研究保存会

「募ります」

寝屋川市民となって知らぬ間に40数年が経ちましたが、さて、自身が寝屋川の事を知らぬ事に気付き、色々調べていましたが、ワガヤネヤガワ大学に参加し、打上元町の生まれ育ちの(郷土史家)井上正紀翁に知己を得、お宅におじゃまして、お話を伺い、收藏されている文物を拝見して、これは後世の人達に伝え、残すべき物と思い、翁の考えと共鳴し、その秘蔵、收藏されている文物の整理のお手伝いと学習、研究をする事に思いました、有志と郷土史研究保存会の発足となりました、関心を持ち、お手伝いいただける方々の、集い来たらん事を切望します。

事務局：石井 宏 ☎072-821-1510

## 京阪短歌会寝屋川支部

「はたらけどはたらけど猶わが生活<sup>なほ</sup>楽<sup>くらし</sup>にならざりちっと手を見る」(啄木)

京阪短歌会は京阪沿線に住む短歌愛好家で作る結社です。その京阪短歌会に所属する寝屋川市在住のもので、寝屋川短歌を、毎月第4土曜日午後1時半より、寝屋川市民会館で行なっています。

人生は有限です。長く見積もってもたかだか百年。その有限の中で、庶民の多くは歴史に登場する事はありませんが、しかし、何か生きた「証」を残したいと思うのが人情です。

短歌は自分が生きてきたという実感を表現する手段です。自分を表現し、自分を高めるのが短歌です。日々の暮らしの中で感動を発見する、その感動が歌になります。おおいに短歌を詠みましょう。

連絡先：長野 晃 ☎072-824-5963



## NPO法人 医療福祉りんぐ

保健医療または福祉の増進をはかる活動

今年4月、NPO法人として訪問介護サービスを開始しました。今までの一般的な介護サービスは、利用者の出来ない事を手助けすることで不自由のない生活を維持する事でしたが、私たちは残存している身体機能を最大限に使いながらお手伝いすることを目的にしています。また、介護保険適用外の部分(自費対応)の生活などに関する支援も行なっています。

将来的に、障害者の自立生活の実現と就労の場の確保などを行ないながら、地域交流や社会参加の促進をはかります。

第1弾として6月から毎月第3日曜日、医療や介護に関する講演会を開催。

ぜひご参加ください。随時相談を受け付けています。

連絡先：松本裕一 ☎06-6900-1227

門真市垣内町12番22号

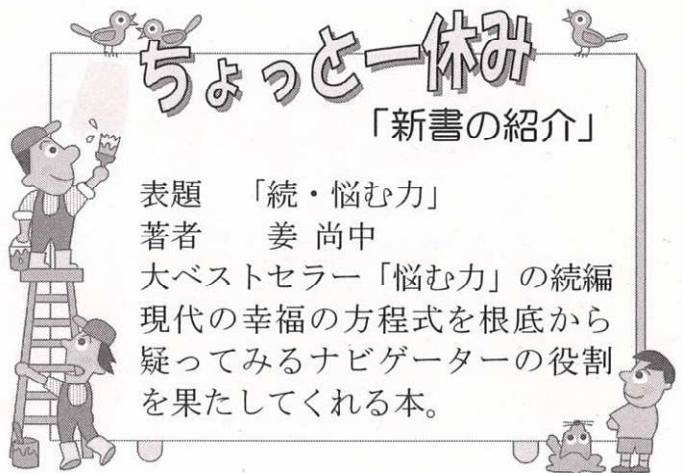
## ちよっと一休み

「新書の紹介」

表題 「続・悩む力」

著者 姜 尚中

大ベストセラー「悩む力」の続編  
現代の幸福の方程式を根底から  
疑ってみるナビゲーターの役割  
を果たしてくれる本。



# ネット・なかまの掲示板

「寝屋川市民活動ネット・なかま」の活動紹介と情報発信コーナーです

## 初総会で全案可決

特定非営利活動法人 寝屋川市民活動ネット・なかまの初総会を5月9日、市立市民会館4階で開きました。

代表のあいさつに続いての事業計画などの議事はすべて承認

され、当会も新たなスタートを切りました。

役員の一人は「気持ちも新たに、市民活動の中間支援者としての役割を見きわめ、会員や登録団体の皆さんと有意義な運営に努めたい」と語っていました。

## エレベーター前交流の場

ただ今「なかまのひろば」展示は下記の6団体で彩られています。エレベーター前交流がお勧めです

☆NPO 法人 ほっと・ネット  
共助・協働のまちづくりなど

☆南京玉すだれ「なでしこの会」  
伝統工芸、玉すだれの技術伝授、披露

☆イラク・アフガンの女性を支援する会  
イラクやアフガニスタンの女性たちの支援活動平和問題の取り組み

☆アスパラの会  
食をとおした健康づくり活動

☆チェリー  
情報格差において、不利な立場にいるろう者の不便さを減らす活動

☆美井やまもも会  
健康増進と介護予防を目指し、会報の発行による会話を旨す

## 各界の助成金情報

ドコモ市民活動団体への助成(環境分野)募集案内をはじめ、タケダ・いのちとくらし再生プログラム第4回助成事業など、各分野

にわたる助成金募集の情報が届いています。詳しくは市民活動センター事務所までお問い合わせください。



### 寝屋川市立市民活動センター利用案内

開館時間 9:00~21:00  
(日曜祝日は9:00~17:30)  
休館日 毎月第2月曜日および12/29~1/3  
TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118  
E-mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/>  
〒572-0848 寝屋川市秦町41-1 寝屋川市立市民会館4階